







# 南与座他（R4）ボイラー燃料配管補修工事

南与座派遣隊	白川派遣隊
	

件名	南与座他(R4)ボイラー燃料配管補修工事				図面番号	1/11
図名	表紙				作成年月日	R4.10.18
業務隊長	管理科長	営繕班長	管財係長	工事企画係長	作成者	
						
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科					

# 仕 様 書

1 件 名：南与座他（R4）ボイラー燃料配管補修工事

2 場 所：沖縄県島尻郡八重瀬町字仲座糸無名原1110-1 陸上自衛隊南与座分屯地  
 沖縄県沖縄市字白川福地原119 陸上自衛隊白川分屯地

3 概 要：

- (1) 南与座分屯地の既設燃料配管(埋設・露出)の撤去及び燃料配管(埋設・露出)の新設・・・1式
- (2) 白川分屯地の既設燃料配管(埋設・露出)の撤去及び燃料配管(埋設・露出)の新設・・・1式
- (3) 工事に関する所轄消防と協議及び手続き業務・・・・・・・・・・・・・・1式

4 履行期間：契約締結日 ～ 令和5年3月31日

5 一般事項

- (1) 本仕様書は、「南与座他（R4）ボイラー燃料配管補修工事」に適用する。
- (2) 本仕様書に記載無き事項及び用語の定義については、以下によるものとする。  
 【国土交通省大臣官房官庁営繕部監修】  
 ・公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） 最新版  
 ・公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編） 最新版
- (3) 工事時期及び実施工程等は、事前に監督官と打合せを実施すること。
- (4) 本作業の写真は着手前・作業中・完了後及び監督官の指示する箇所を撮影し、工事完了後、隠ぺいとなる部分は、確実な写真管理を実施すること。作業完了後、A4判写真帳に整理して1部監督官へ提出するものとする。提出する写真については鮮明な写真を添付することとする。
- (5) 作業の際、他の箇所に損傷を与えないように十分注意して実施し、万一損傷を与えた場合は、受注者の責任において、速やかに原形に復旧すること。
- (6) 本仕様書及び作業に際し、疑義が生じた場合は監督官と協議の上実施すること。
- (7) 施工中は、安全管理に十分留意し、事故等発生した場合は、速やかに監督官に報告するものとする。
- (8) 本仕様に記載無き事項についても、当然施工すべき事項は、受注者の負担で実施する。
- (9) 本工事で使用する材料は全て新品とし、監督官の検査を受けた合格品のみ使用する。
- (10) 受注者は、毎日施工終了後に現場の整理整頓及び清掃を実施することとする。
- (11) 受注者は、自衛隊敷地内への立入り及び敷地内での行動については、当該分屯地の規則及び自衛隊関係者の指示を遵守して行うものとし、施工場所以外への立入りを禁止する。やむを得ず施工場所以外への立入りが必要な場合は、監督官等の許可を得るものとする。
- (12) 本工事で発生した発生材については、金属屑のみ官側に返納し、監督官の指定した場所に運搬収集する。その際、発生材調書を監督官に1部提出する。また、金属屑以外の発生材及びスラッジについては、受注者の負担により、適切に産業廃棄物処分を行う。その際、マニフェストの写しを監督官に1部提出するものとする。

6 特記事項

(1) 共通工事

- ア 本仕様書に記載する数量については、計画数量である為、施工前に計測等を行う。
- イ 本工事実施に際して、使用する材料等は全て新品とし、監督官の承認を得るものとする。
- ウ 本工事実施に先立ち、所轄消防署へ定められた期日までに「危険物製造所等変更許可及び仮使用承認申請書」を提出するものとし、それに係る手数料は受注者負担とするものとする。また、中間及び工事完了後も同様とし、遅延なく必要書類を提出及び検査日程の調整を行うものとする。

エ 本工事実施中は、火気及び油の取り扱いに十分注意するものとし、火災若しくは油流出等の事故が発生しないよう、細心の注意を払うものとする。万が一の事故を考慮し、事故発生時の連絡フローを作成し、監督官に1部提出するものとする。

オ 本工事の着手日等については、監督官と協議の上、その指示に従うものとする。

(2) 機械設備工事

ア 本工事は現行設備を運用しながらの工事となるため、作業フローは次のとおりを基準とする。

～ 作業フロー（南与座分屯地及び白川分屯地）～

- ①新設送油管敷設、新設
- ②切り替えの準備が整い次第、タンクの残油を抜き取り
- ③燃料タンク内清掃を実施
- ④新設送油管へ接続替え及び注油管取替
- ⑤気密検査により、漏洩がないことを確認
- ⑥抜き取った燃料をタンクへ送油
- ⑦送油開始

作業期間 1日(0800～1800)を基準

イ 切り替え作業の日程については、監督官と調整の上、決定するものとする。

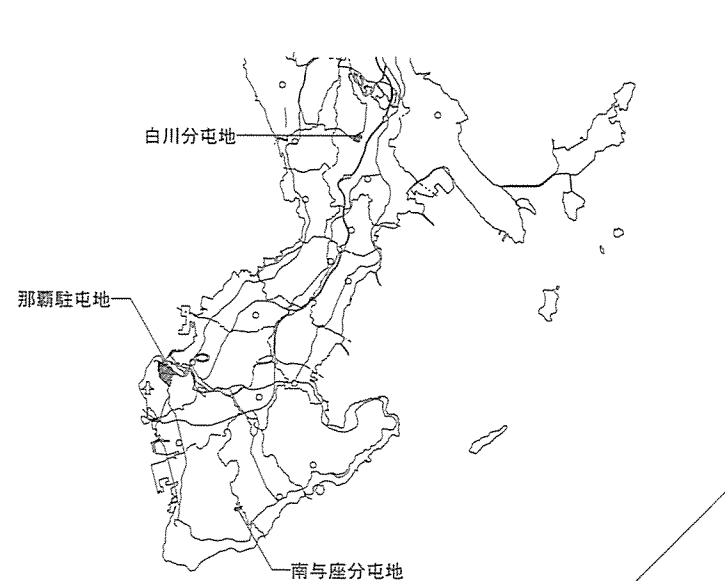
ウ 気密試験の結果については、「点検結果報告書」として監督官に提出するものとする。

エ 既設配管と新設配管の接続については、防火の観点から溶接接合は不可とする。ただし、監督官と協議の上、承認を得られた場合、その限りではない。

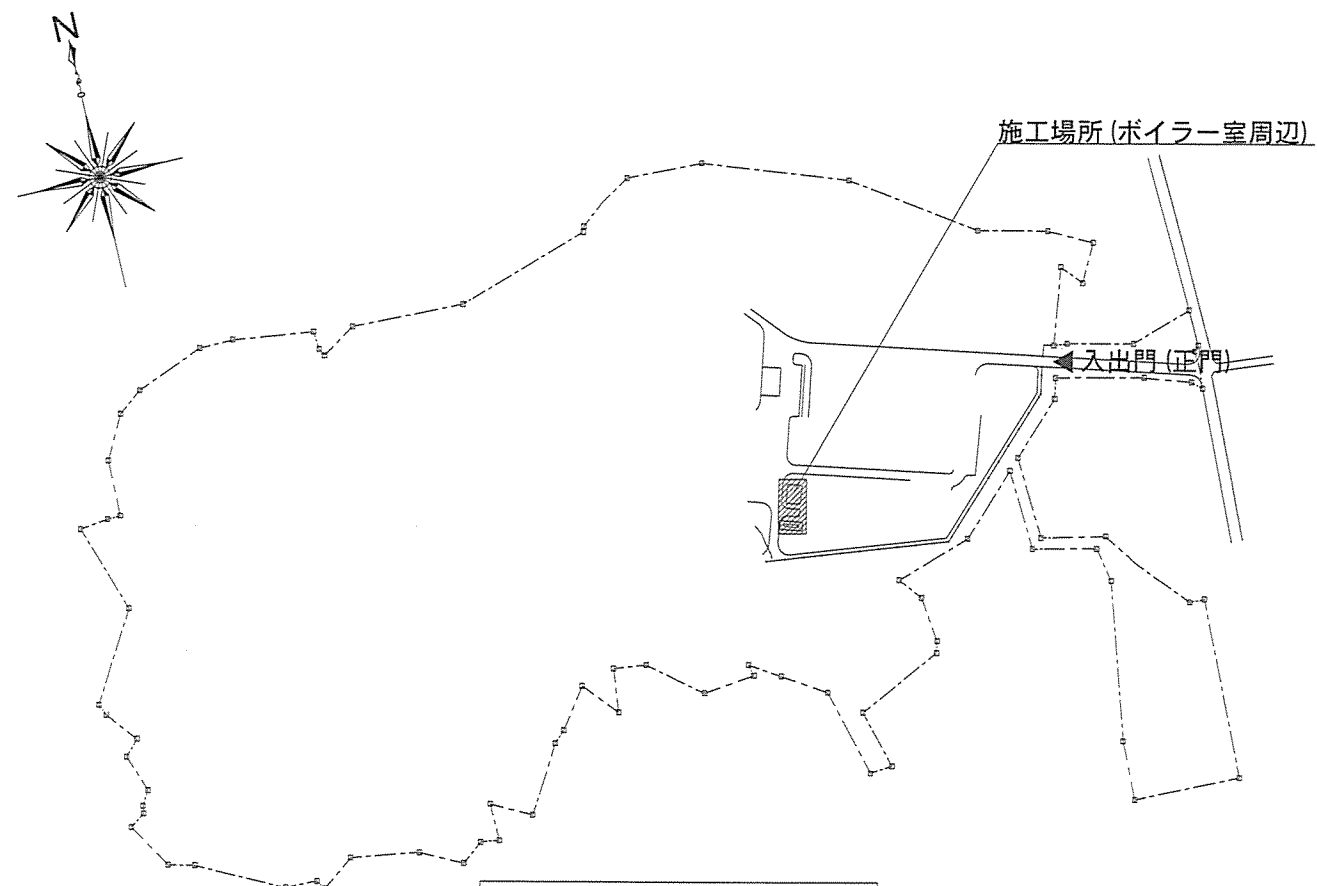
オ 配管塗装は、共通仕様書3.2.1.4に基づき塗装するものとする。

カ 地中配管の防食処置は共通仕様書2.7.3に基づき実施するものとし、細部は所轄消防署との協議によるものとする。また、新設配管と配管架台等が接触する箇所は、防食テープ等により電蝕防止を施すものとする。

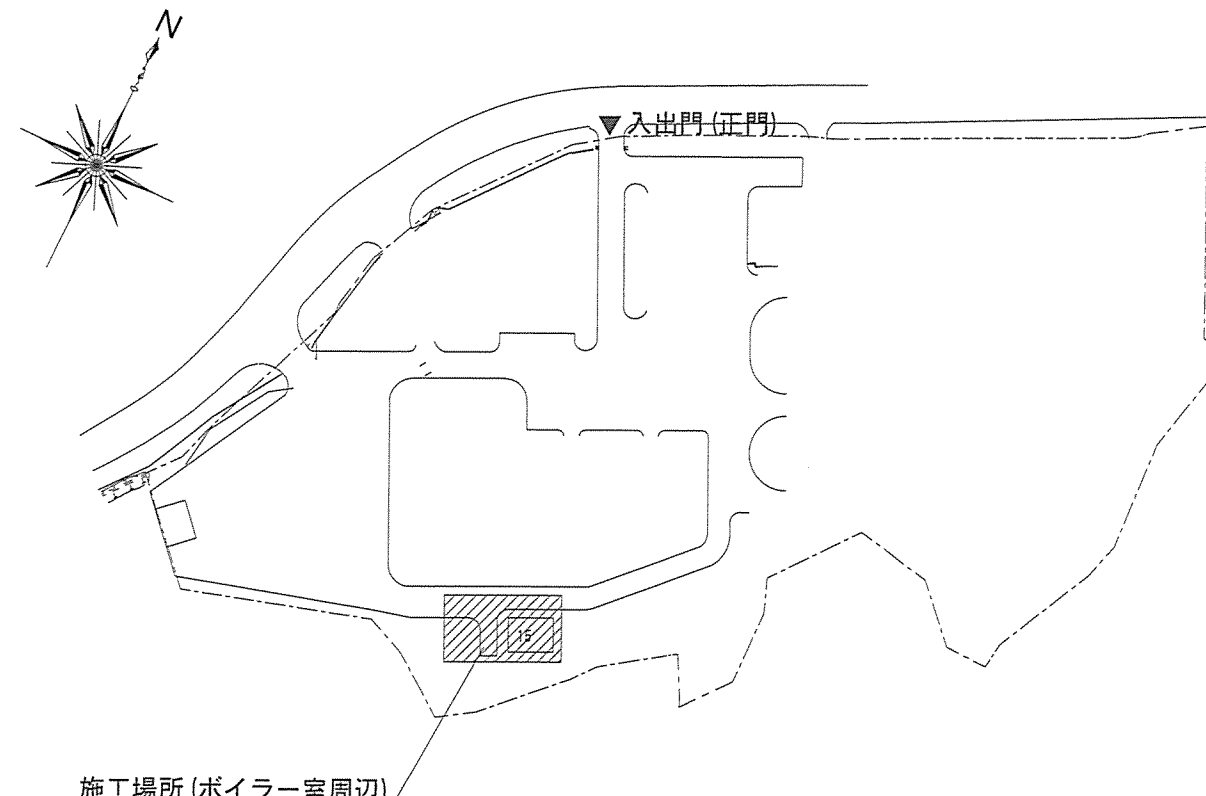
件 名	南与座他(R4)ボイラー燃料配管補修工事	図面番号	2/11
図 名	仕 様 書	作成年月日	R4.10.18
所 属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



案内図 S=1/Non Scale



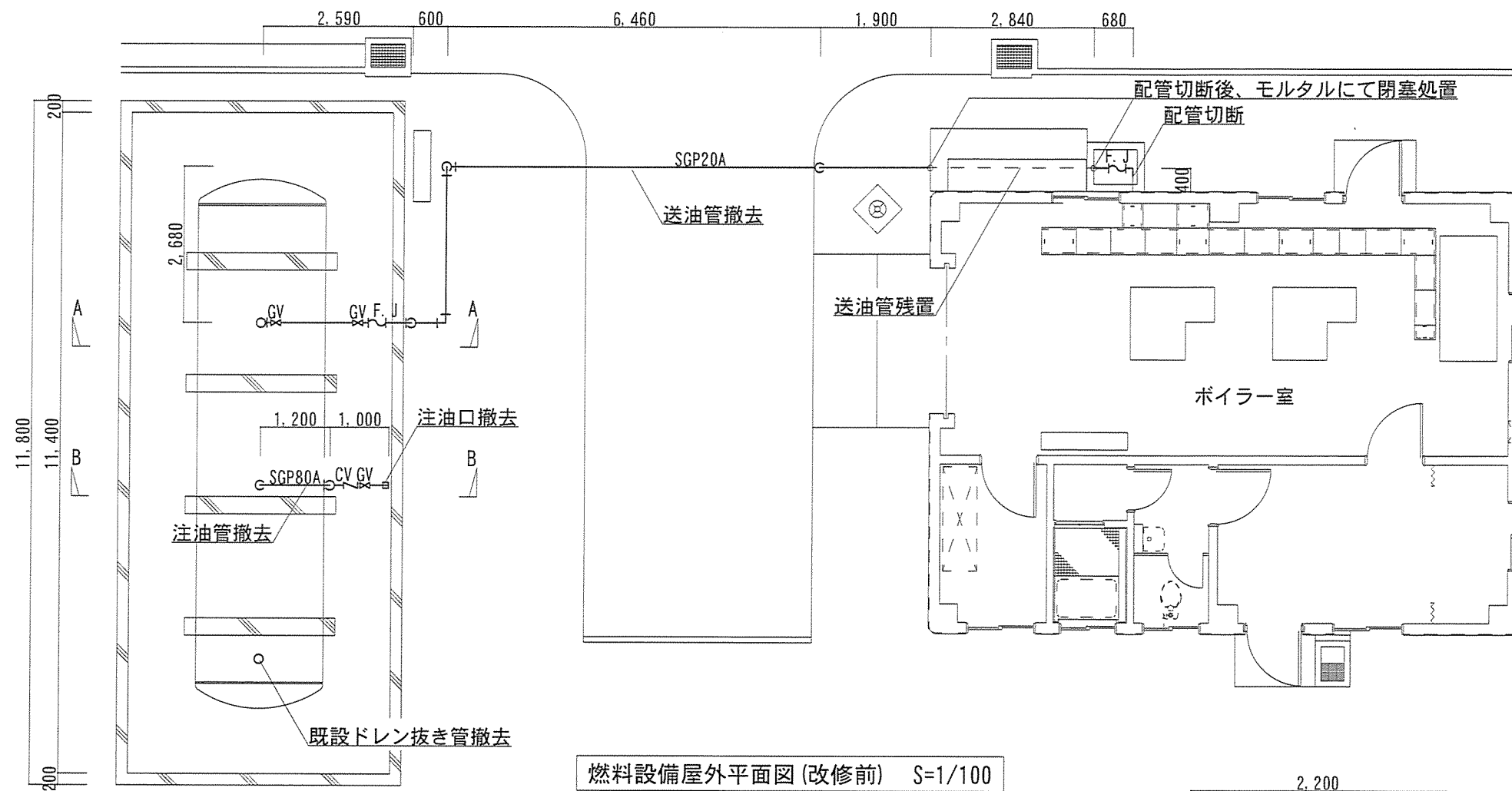
南与座分屯地配置図 S=1/4,000



白川分屯地配置図 S=1/2,000

件名	南与座他 (R4) ボイラー燃料配管補修工事	図面番号	3/11
図名	案内図・配置図	作成年月日	R4.10.13
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		

# 南与座 (改修前)

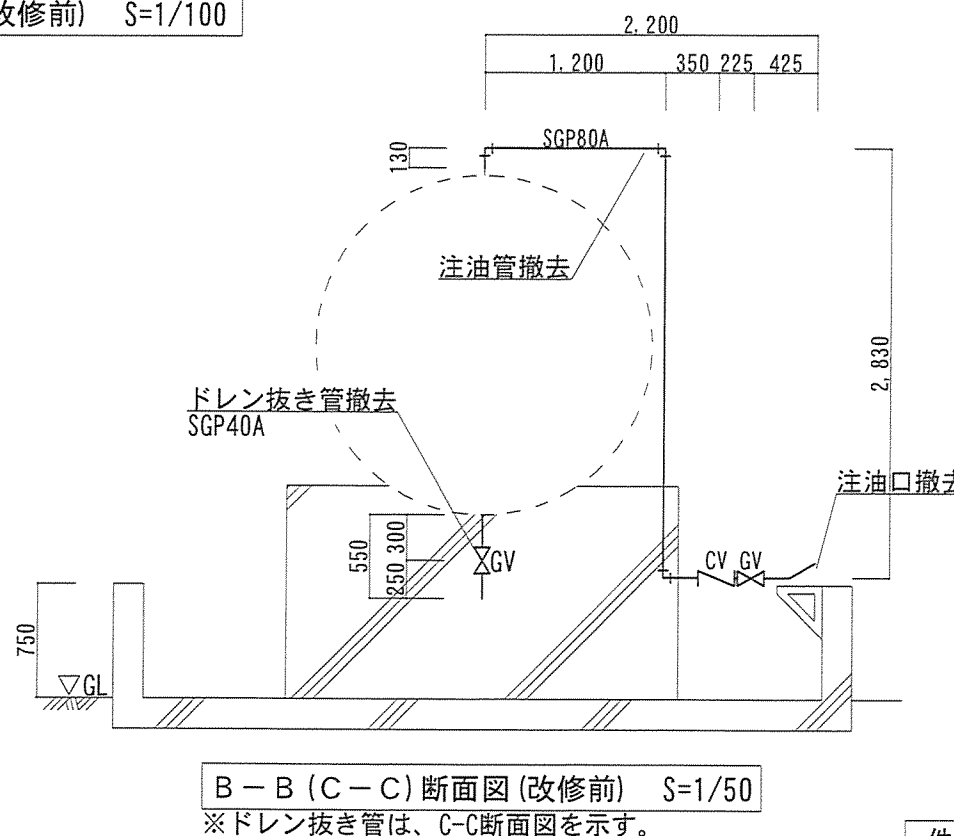
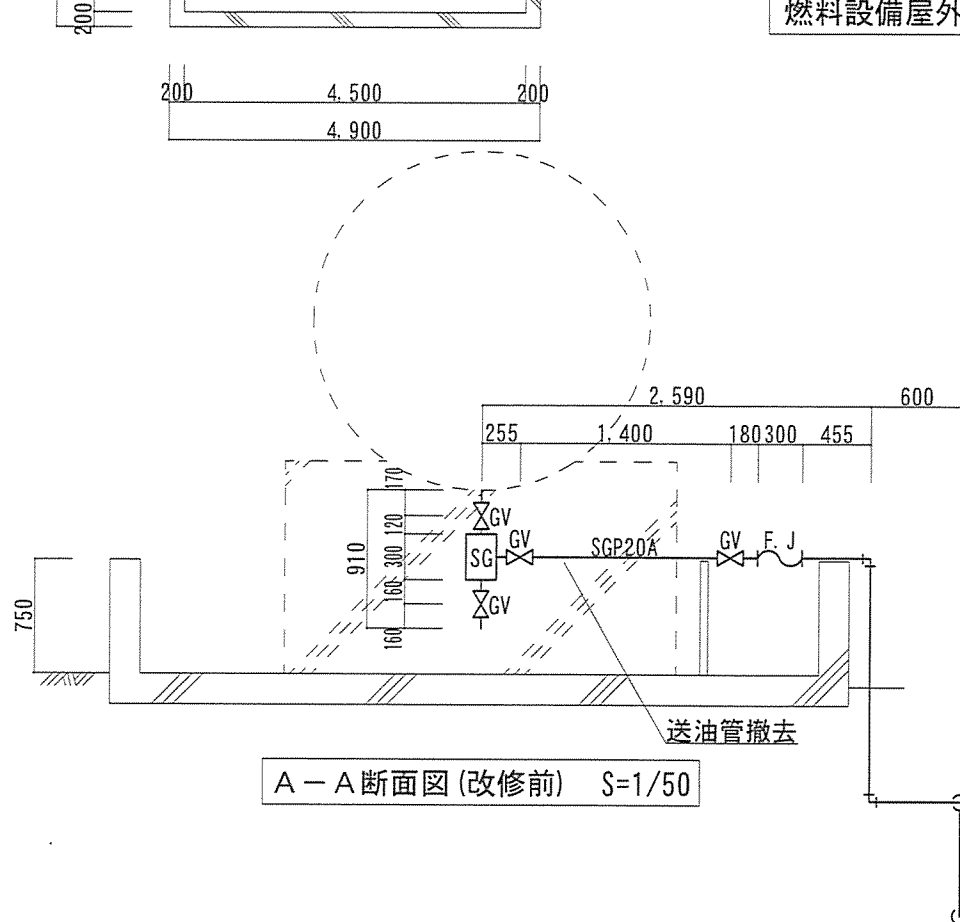


## 燃料設備諸元

名称	既設仕様及び付属品	
地上式 オイルタンク	型式	屋外地上設置型
	容量	30,000ℓ
	寸法	φ2,200×L8,200mm
	材質	SS41
	燃種	A重油
	付属品	送油管 (撤去)、注油管 (撤去)、注油口 (撤去) ドレン抜き管 (撤去)、防油堤 (既存のまま) フロート式油面計 (既存のまま)

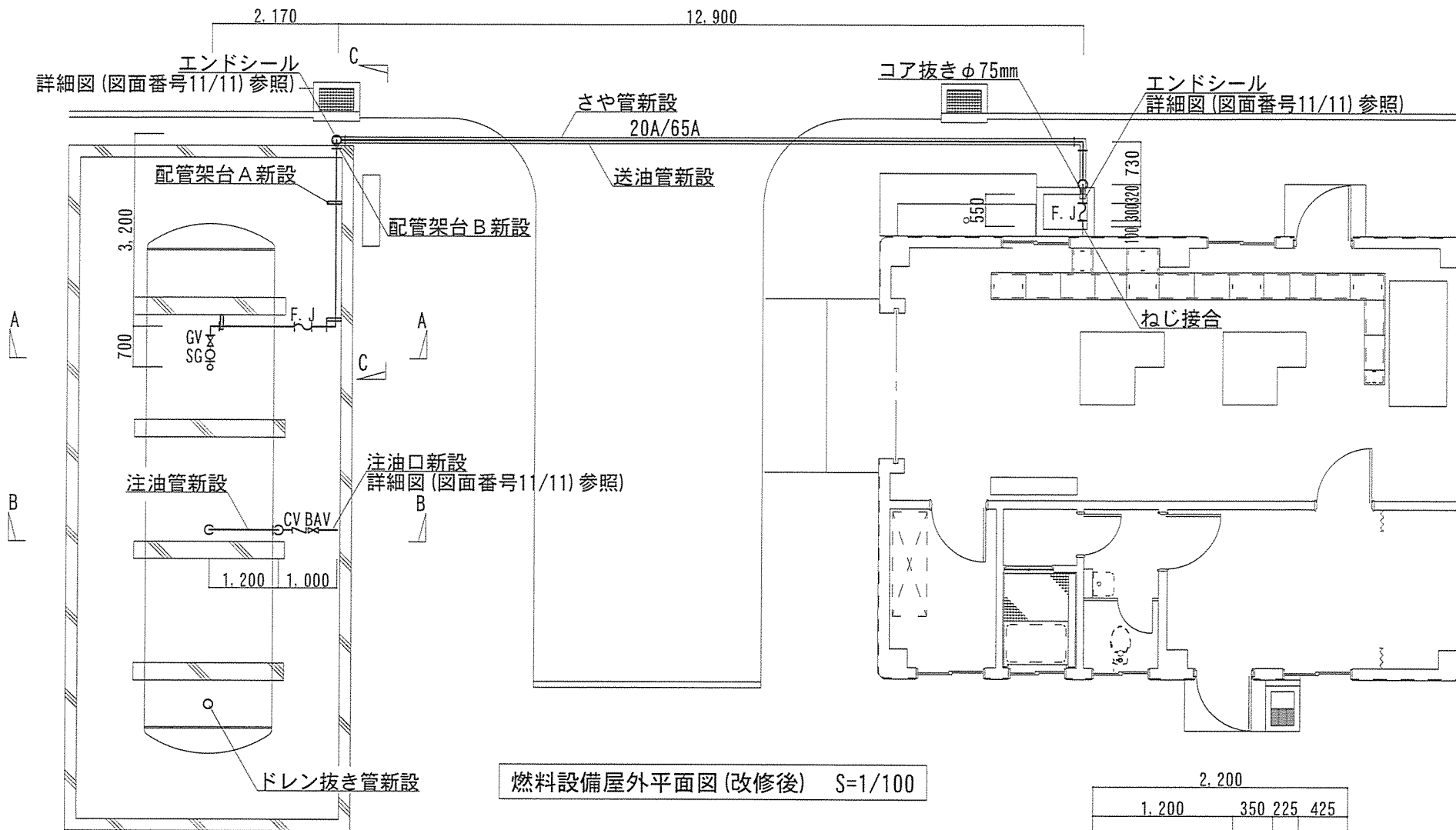
## 撤去数量表

記号	設備名称	規格等	数量
SGP	配管用炭素鋼鋼管	GSP20A (露出配管、地中配管)	18.6m
SGP	配管用炭素鋼鋼管	GSP40A (露出配管)	0.6m
SGP	配管用炭素鋼鋼管	SGP80A (露出配管)	5.2m
GV	仕切弁	GV20A	4個
GV	仕切弁	GV40A	1個
GV	仕切弁	GV80A	1個
CV	逆止弁	CV80A	1個
SG	サイトグラス	φ100mm、L=300mm	1個
F.J	フレキシブルジョイント	20A、L=300mm	2個
-	注油口	80A、カムロック式	1組



件名	南与座他 (R4) ボイラー燃料配管補修工事	図面番号	4/11
図名	(南与座・改修前) 平面図、断面図	作成年月日	R4.10.18
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		

# 南与座 (改修後)



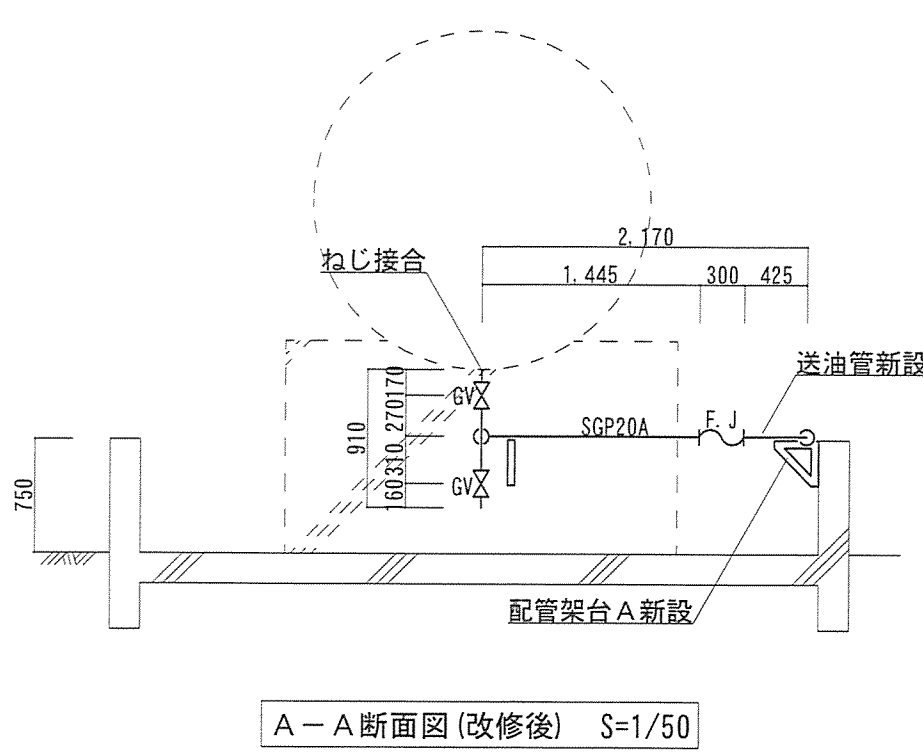
燃料設備屋外平面図 (改修後) S=1/100

燃料設備諸元

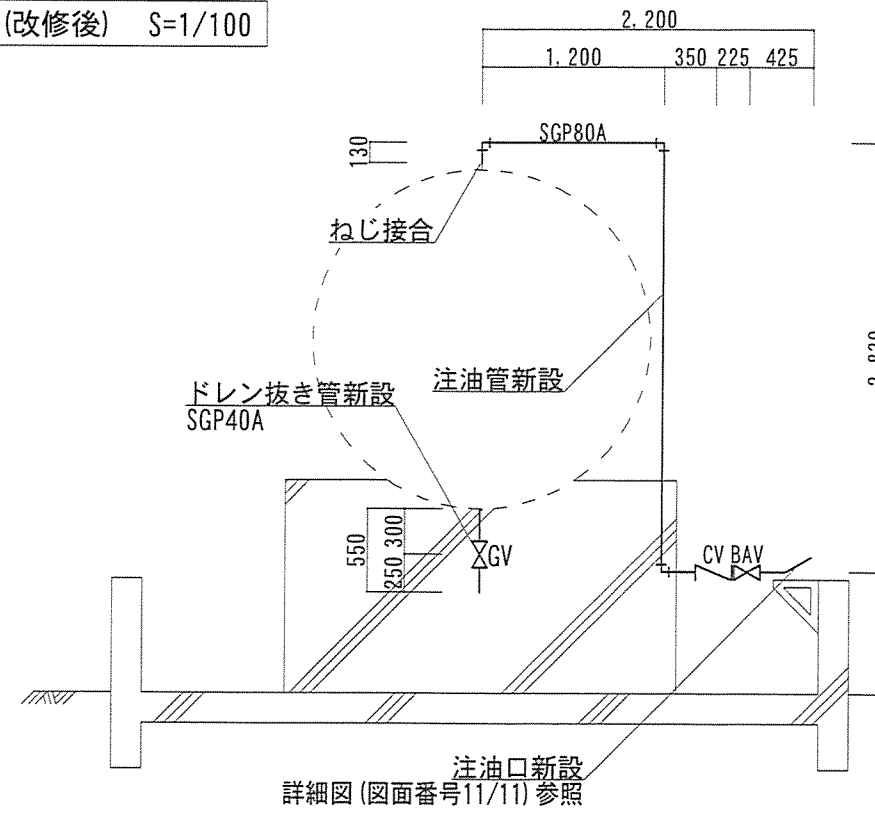
名称	既設仕様及び付属品	
地上式 オイルタンク	型式	屋外地上設置型
	容量	30,000ℓ
	寸法	φ2,200×L8,200mm
	材質	SS41
	燃種	A重油
	付属品	送油管 (新設)、注油管 (新設)、注油口 (新設) ドレン抜き管 (新設)、防油堤 (既存のまま) フロート式油面計 (既存のまま)

新設数量表

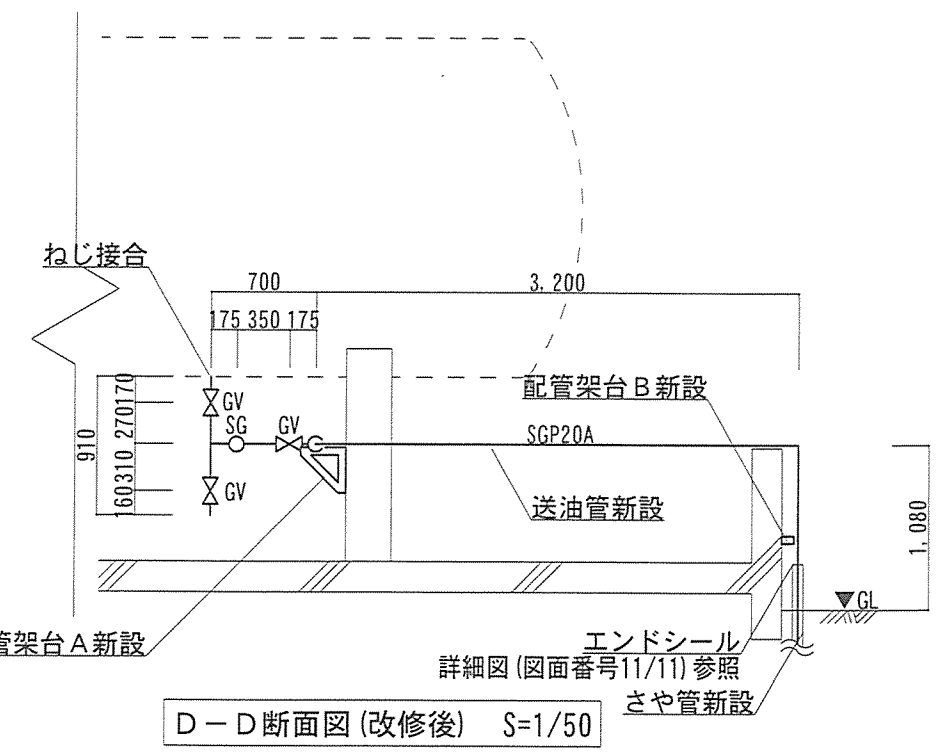
記号	設備名称	規格等	数量
SGP	配管用炭素鋼管 (黒)	SGP20A (露出配管、地中配管)	23.3m
SGP	配管用炭素鋼管 (黒)	SGP40A (露出配管)	0.6m
SGP	配管用炭素鋼管 (黒)	SGP80A (露出配管)	5.2m
GV	仕切弁	GV20A	3個
GV	仕切弁	GV40A	1個
BAV	ボール弁	BAV80A	1個
CV	逆止弁	CV80A	1個
SG	サイトグラス	20A、フラッパー式	1個
F. J	フレキシブルジョイント	20A、L=300mm	2個
-	注油口	80A、カムロック式	1組
-	さや管	65A、ポリエチレン外面被覆管	15.1m
-	配管架台A	SUS製、詳細図 (図面番号11/11) 参照	3個
-	配管架台B	SUS製、詳細図 (図面番号11/11) 参照	1個



A-A断面図 (改修後) S=1/50



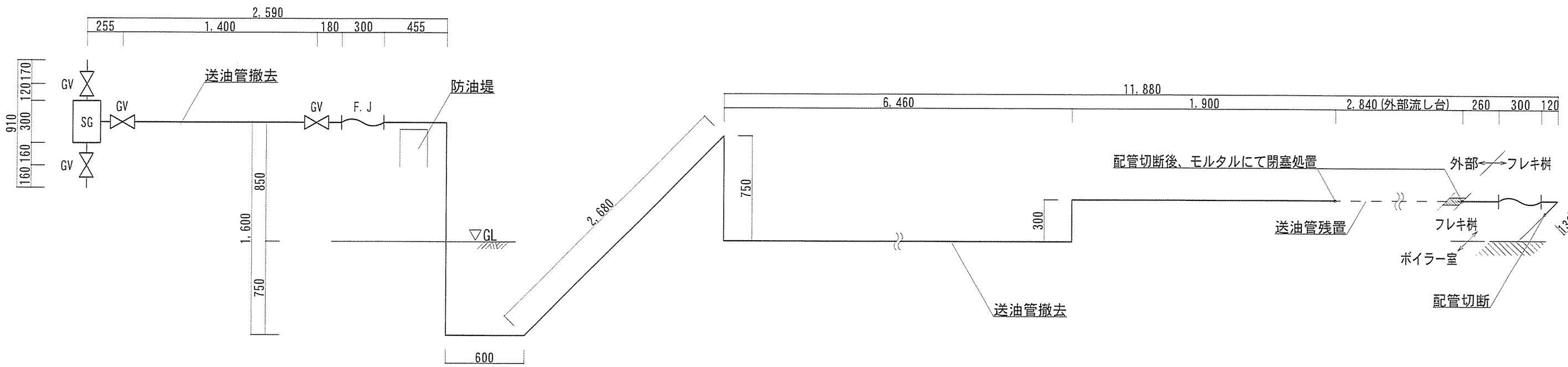
B-B (C-C)断面図 (改修後) S=1/50  
※ドレン抜き管は、C-C断面図を示す。



D-D断面図 (改修後) S=1/50

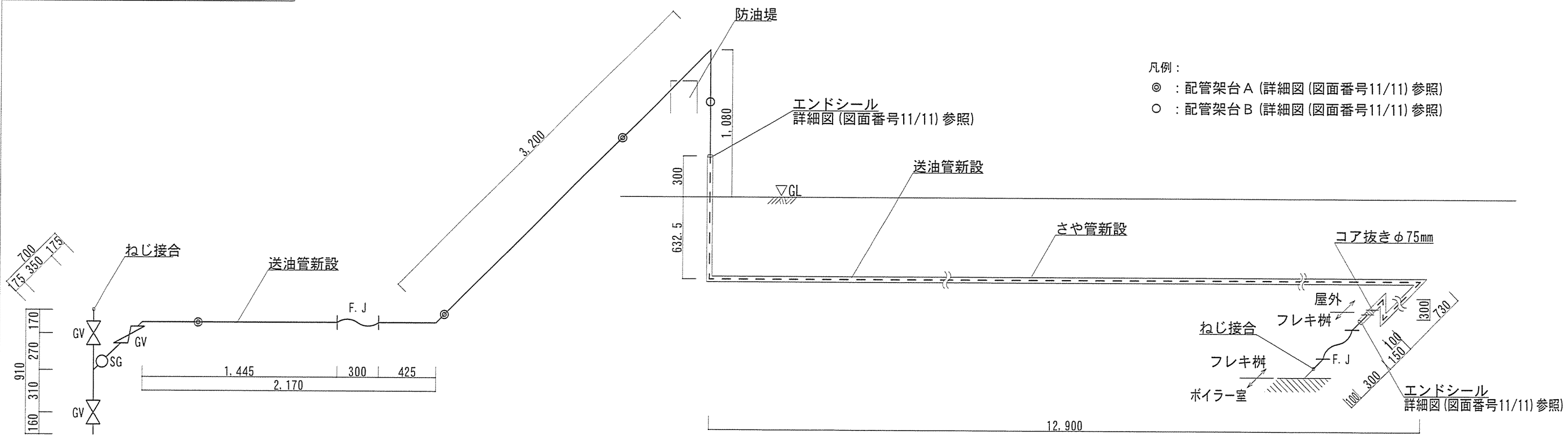
件名	南与座他 (R4) ボイラー燃料配管補修工事	図面番号	5/11
図名	(南与座・改修後) 平面図、断面図	作成年月日	R4.10.18
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		

# 南与座 (改修前)



送油管 (撤去) 系統図 S=1/Non Scale

# 南与座 (改修後)

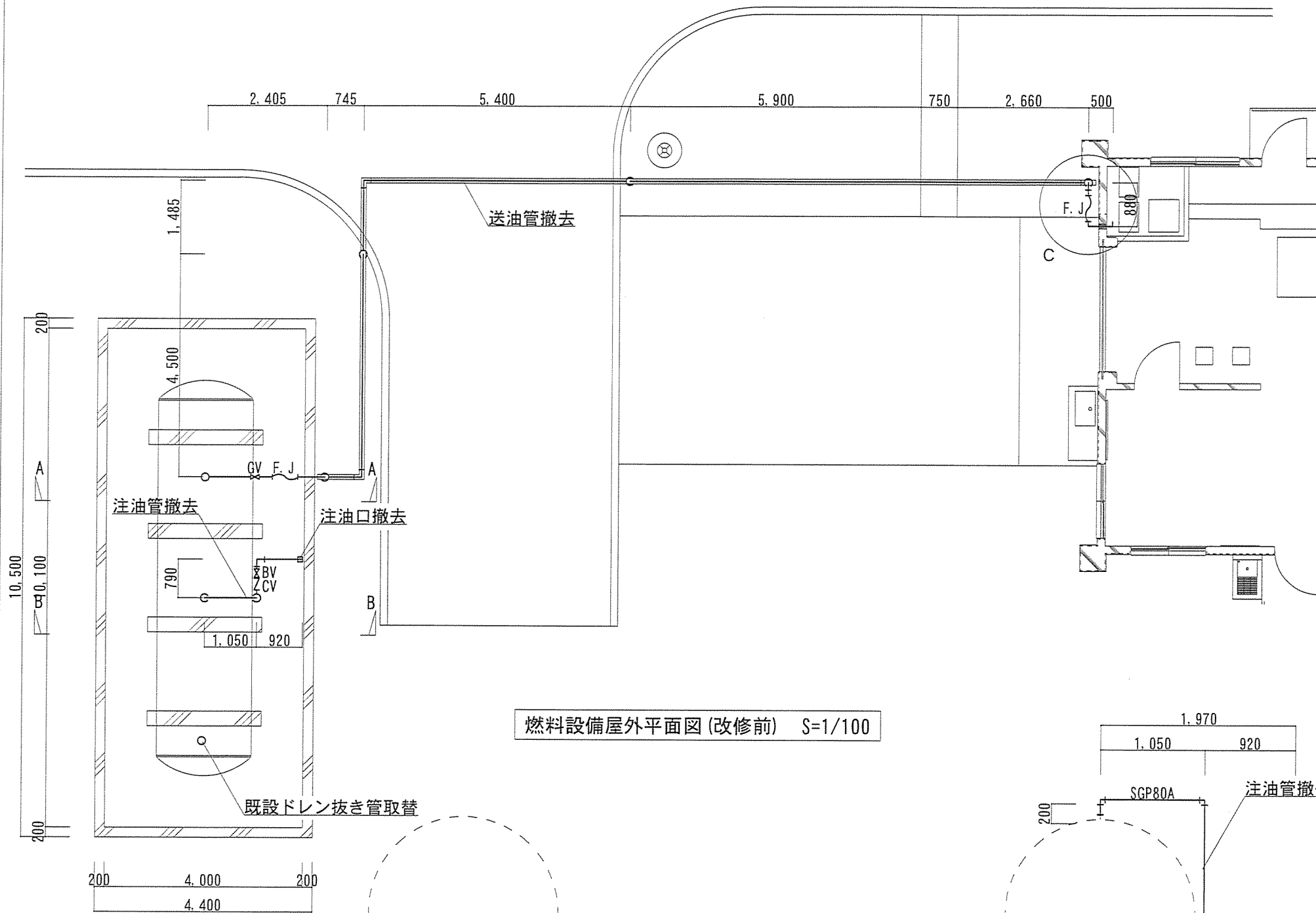


- 凡例：  
 ◎：配管架台 A (詳細図 (図面番号 11/11) 参照)  
 ○：配管架台 B (詳細図 (図面番号 11/11) 参照)

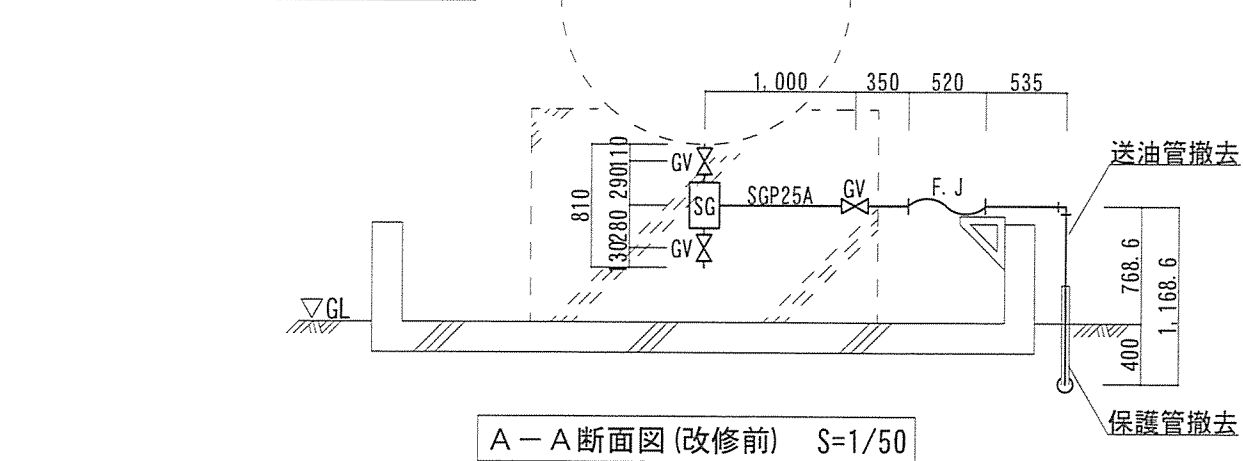
送油管 (新設) 系統図 S=1/Non Scale

件名	南与座他 (R4) ボイラー燃料配管補修工事	図面番号	6/11
図名	(南与座・改修前後) 系統図	作成年月日	R4.10.18
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		

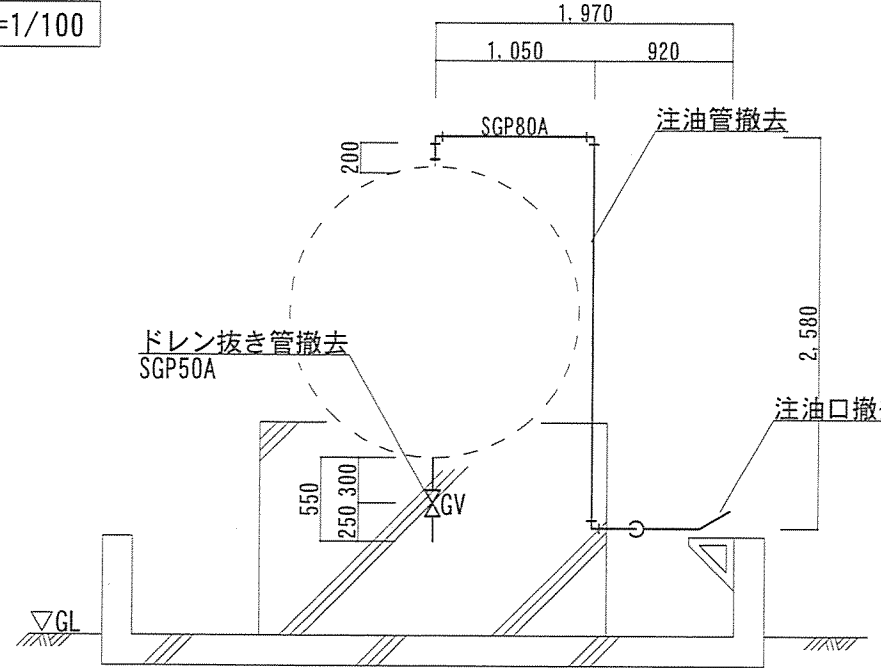
# 白川 (改修前)



燃料設備屋外平面図 (改修前) S=1/100

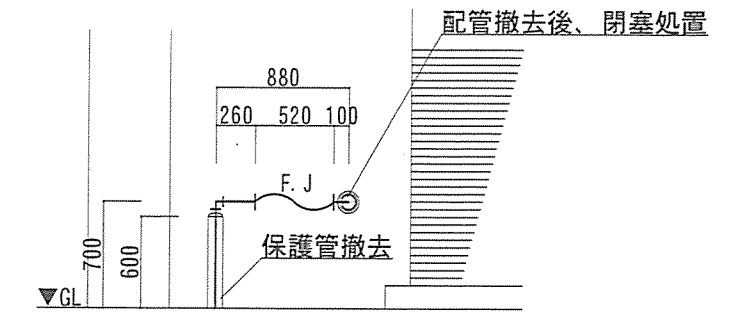


A-A 断面図 (改修前) S=1/50



B-B 断面図 (改修前) S=1/50

※ドレン抜き管は、C-C断面図を示す。



C部立面図 S=1/50

## 燃料設備諸元

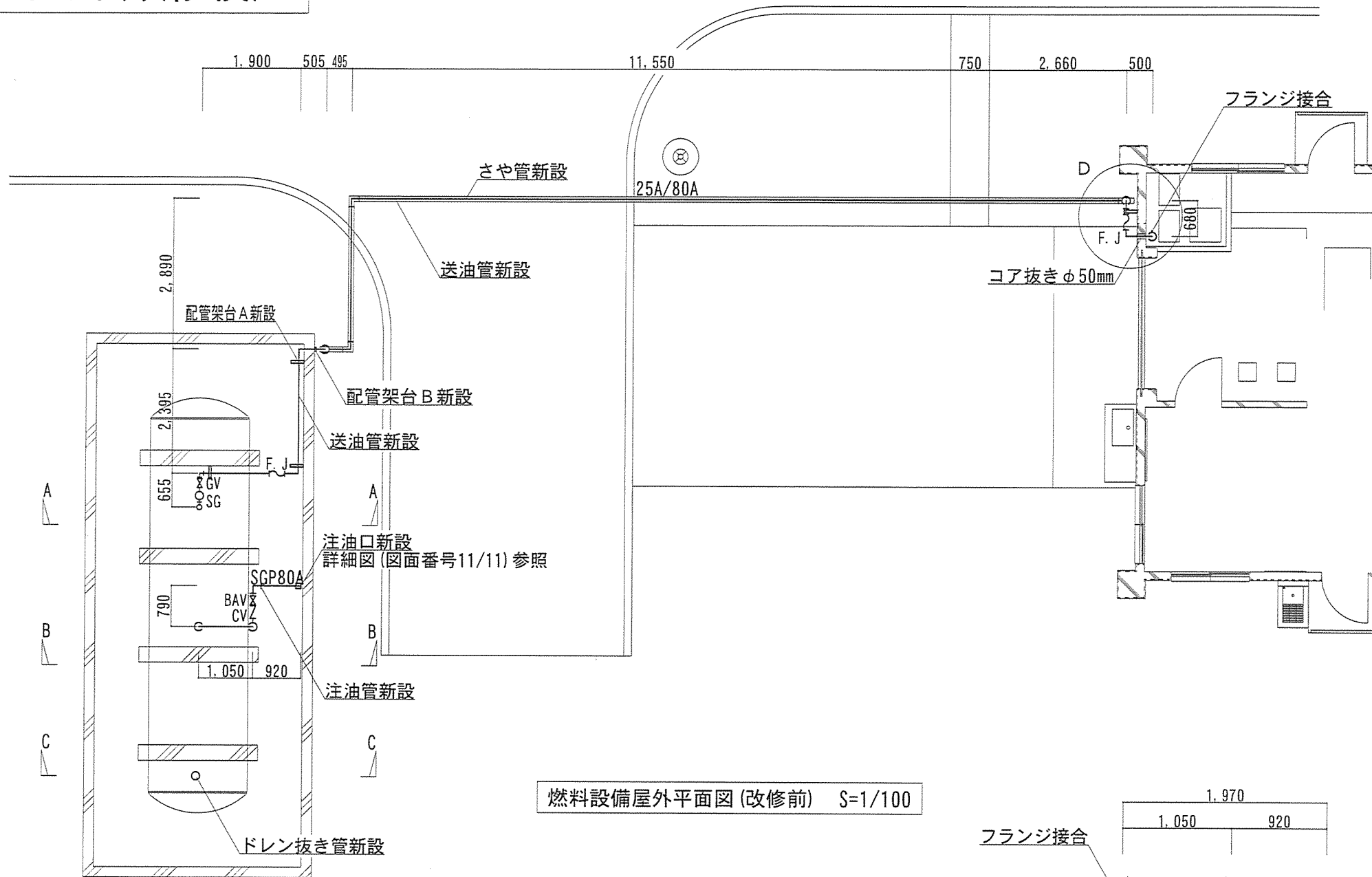
名称	既設仕様及び付属品	
地上式 オイルタンク	型式	屋外地上設置型
	容量	20,000ℓ
	寸法	φ1,900mm×L7,200mm
	材質	SS-400
	燃種	A重油
	付属品	送油管 (撤去)、注油管 (撤去)、注油口 (撤去) ドレン抜き管 (撤去)、防油堤 (既存のまま) フロート式油面計 (既存のまま)

## 撤去数量表

記号	設備名称	規格等	数量
SGP	配管用炭素鋼鋼管	GSP25A (露出配管、地中配管)	28.8m
SGP	配管用炭素鋼鋼管	GSP50A (露出配管)	0.6m
SGP	配管用炭素鋼鋼管	SGP80A (露出配管)	5.5m
GV	仕切弁	GV25A	3個
GV	仕切弁	GV50A	1個
GV	仕切弁	GV80A	1個
CV	逆止弁	CV80A	1個
SG	サイトグラス	φ100mm、L=520mm	1個
F.J	フレキシブルジョイント	25A、L=520mm	2個
-	注油口	80A、カムロックアダプター	1組
-	保護管	80A	23.9m

件名	南与座他 (R4) ボイラー燃料配管補修工事	図面番号	7/11
図名	(白川・改修前) 平面図、断面図	作成年月日	R4.10.18
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		

# 白川 (改修後)



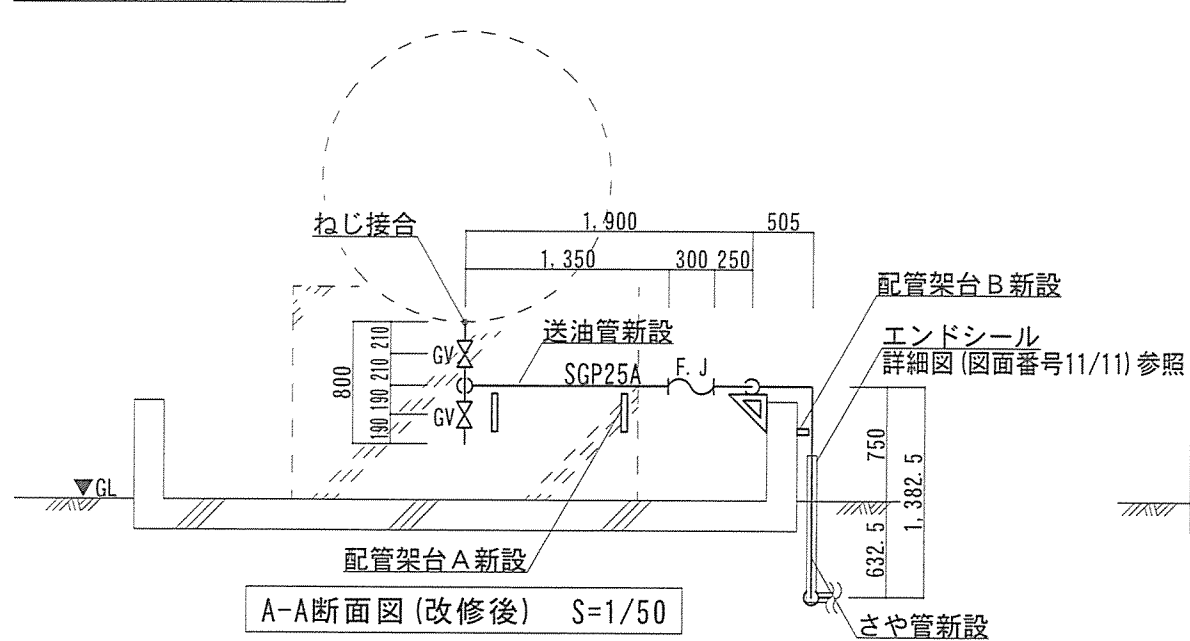
燃料設備屋外平面図 (改修前) S=1/100

## 燃料設備諸元

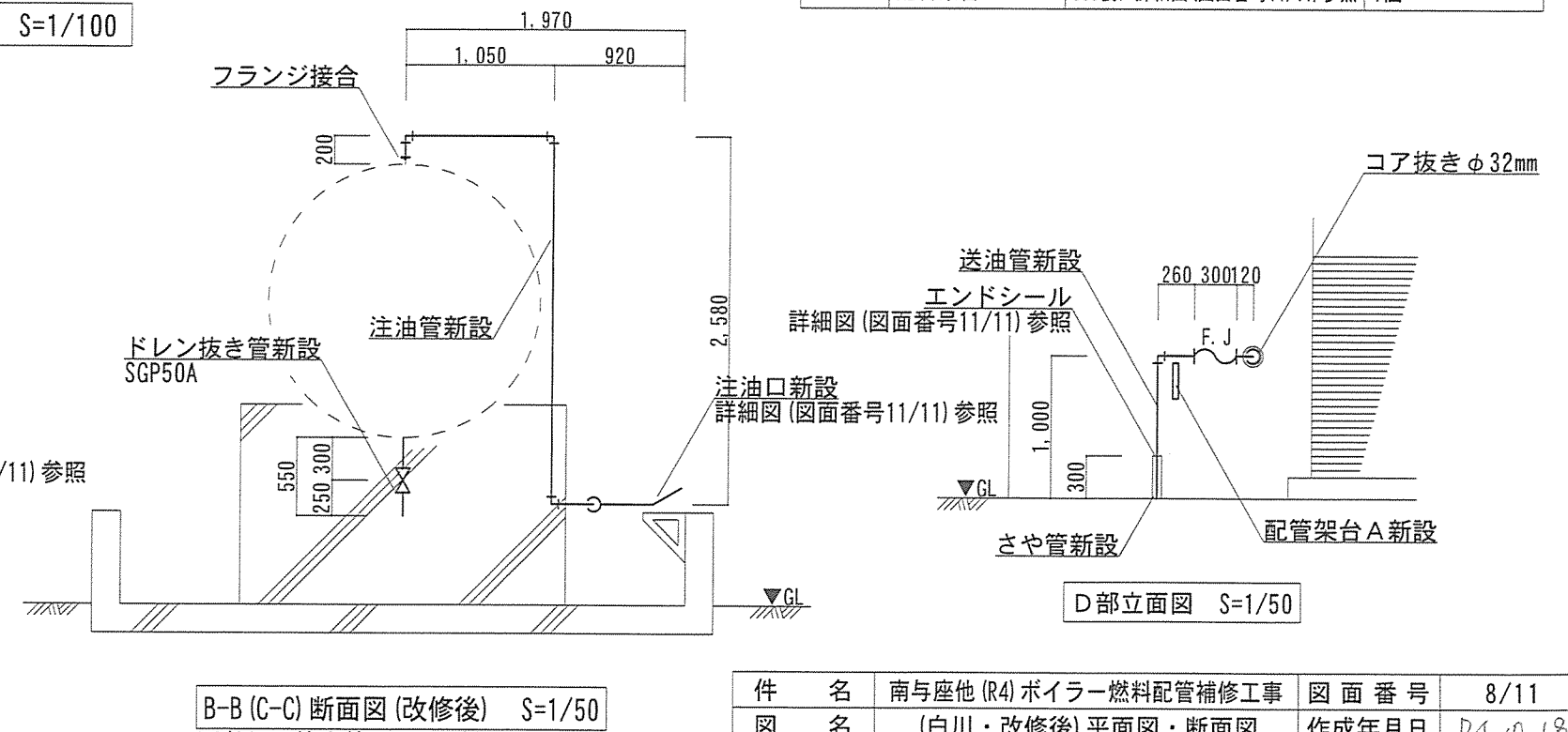
名称	既設仕様及び付属品	
地上式 オイルタンク	型式	屋外地上設置型
	容量	20,000ℓ
	寸法	φ1,900mm×L7,200mm
	材質	SS-400
	燃種	A重油
	付属品	送油管 (新設)、注油管 (新設)、注油口 (新設) ドレン抜き管 (新設)、防油堤 (既存のまま) フロート式油面計 (既存のまま)

## 新設数量表

記号	設備名称	規格等	数量
SGP	配管用炭素鋼管 (黒)	SGP25A (露出配管、地中配管)	29.0m
SGP	配管用炭素鋼管 (黒)	SGP50A (露出配管)	0.6m
SGP	配管用炭素鋼管 (黒)	SGP80A (露出配管)	5.5m
GV	仕切弁	GV25A	3個
GV	仕切弁	GV50A	1個
BAV	ボール弁	BAV80A	1個
CV	逆止弁	CV80A	1個
SG	サイトグラス	25A、フラッパー式	1個
F.J	フレキシブルジョイント	25A、L=300mm	2個
-	注油口	80A、カムロック式	1組
-	さや管	80A、ポリエチレン外面被覆管	19.7m
-	配管架台A	SUS製、詳細図 (図面番号11/11) 参照	4個
-	配管架台B	SUS製、詳細図 (図面番号11/11) 参照	1個

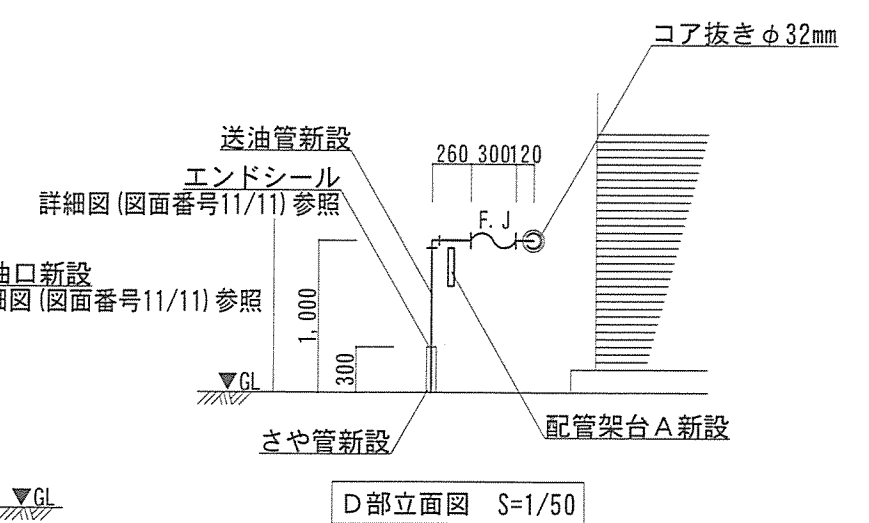


A-A断面図 (改修後) S=1/50



B-B (C-C) 断面図 (改修後) S=1/50

※ドレン抜き管は、C-C断面図を示す。

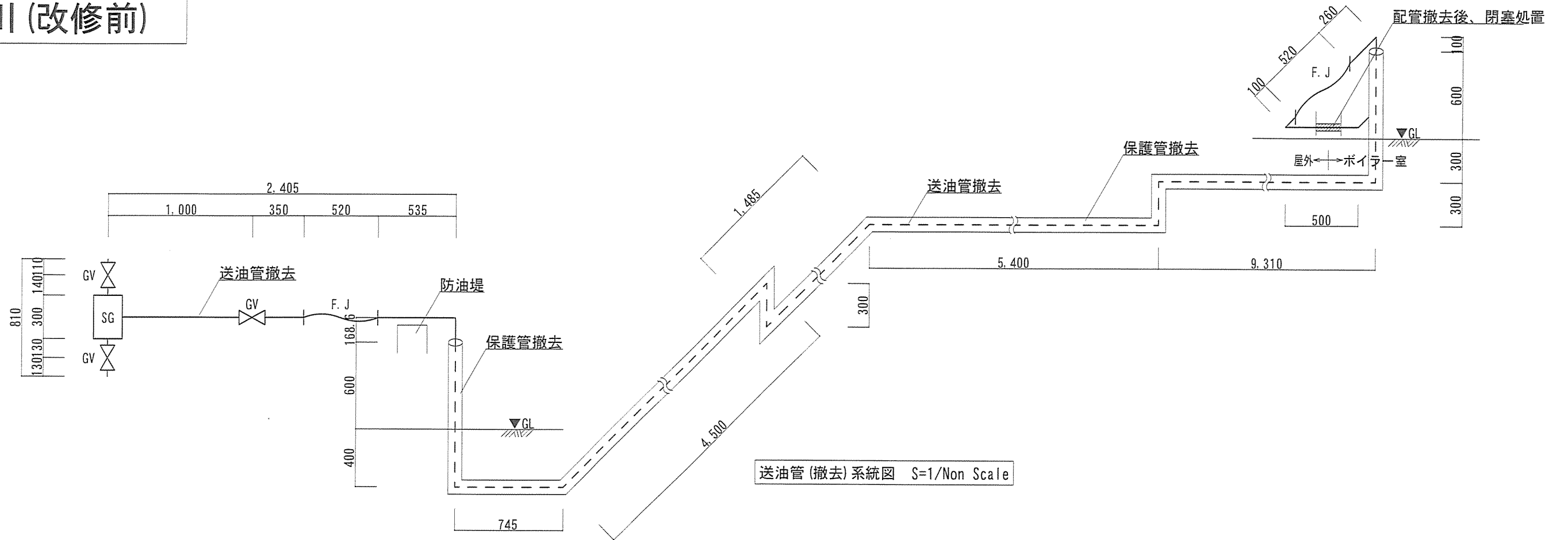


D部立面図 S=1/50

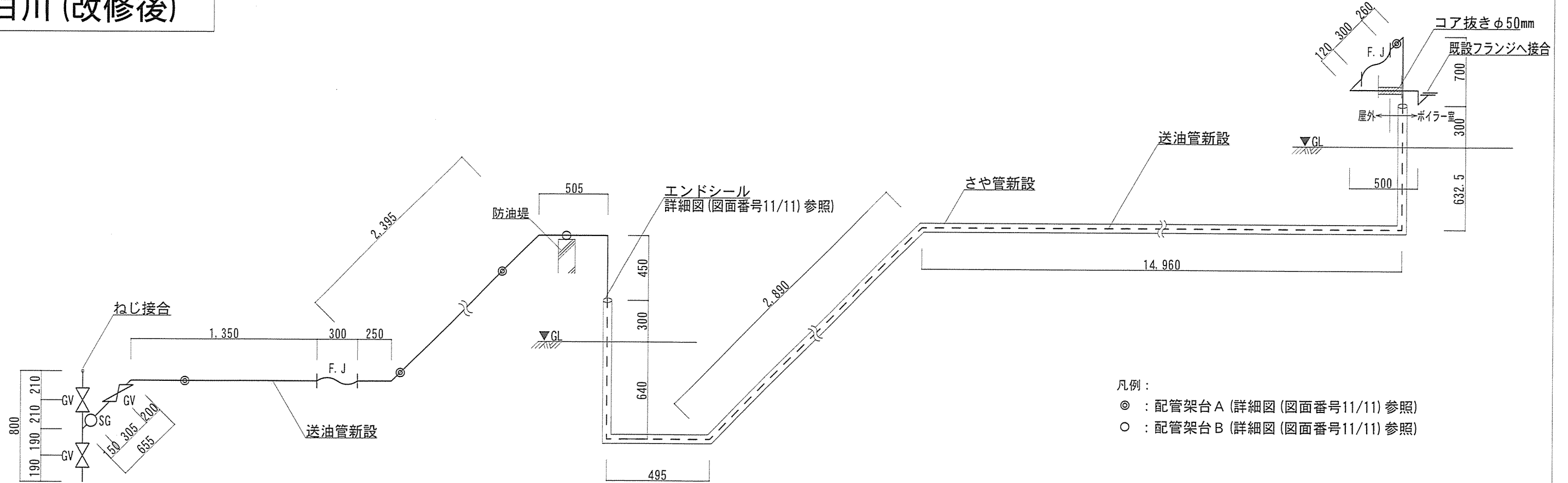
件名	南与座他 (R4) ボイラー燃料配管補修工事	図面番号	8/11
図名	(白川・改修後) 平面図・断面図	作成年月日	R4.10.18
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



# 白川 (改修前)



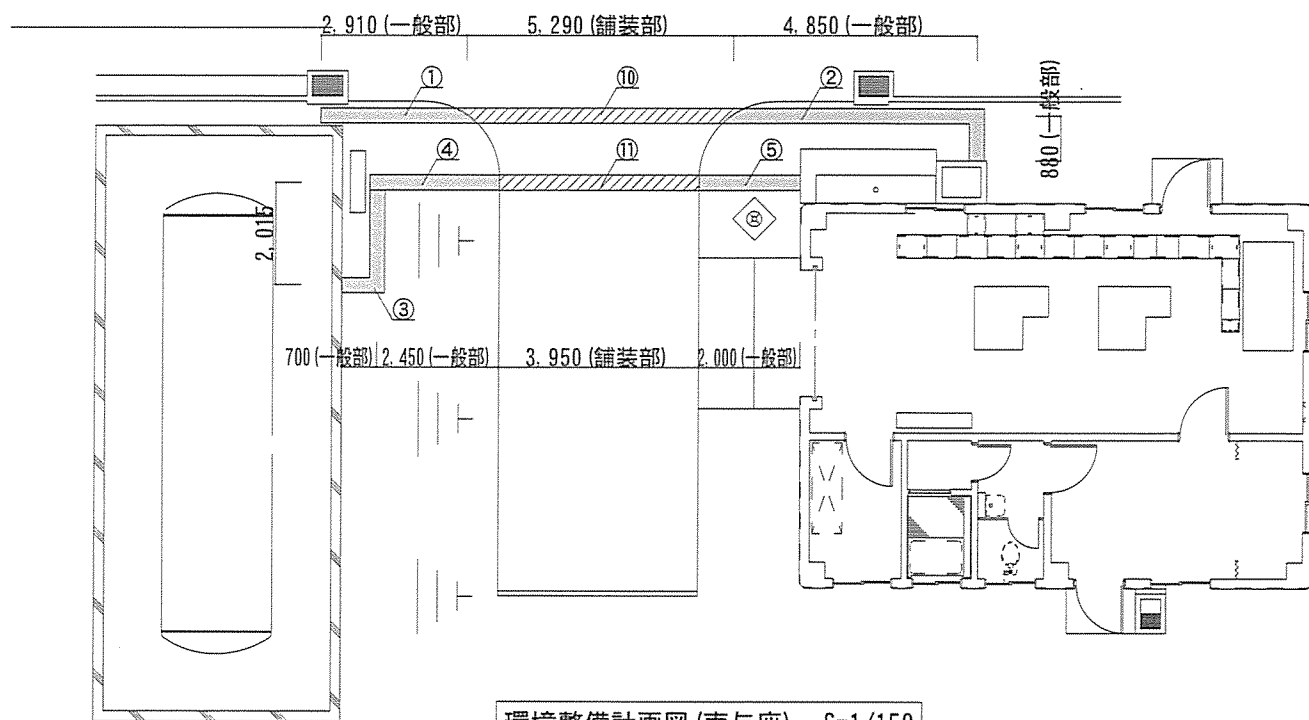
# 白川 (改修後)



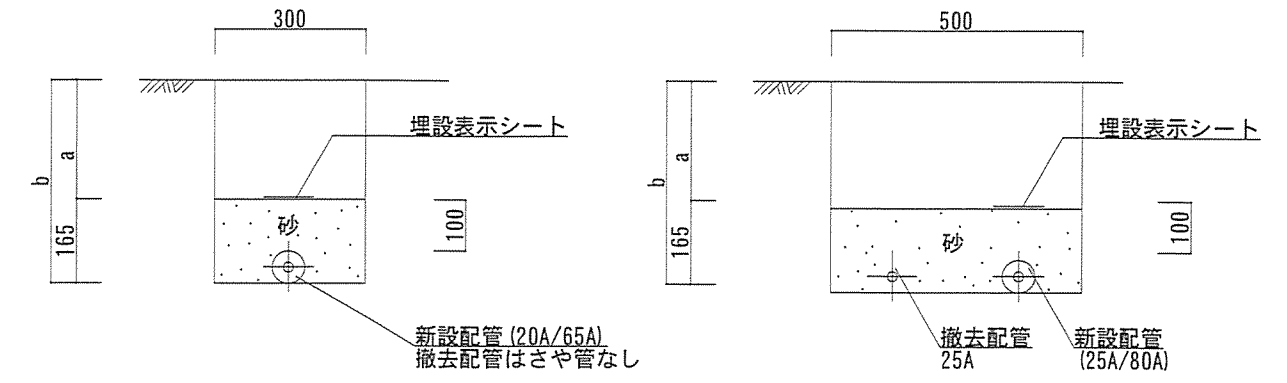
凡例:

- ◎ : 配管架台 A (詳細図 (図面番号11/11) 参照)
- : 配管架台 B (詳細図 (図面番号11/11) 参照)

件名	南与座他 (R4) ボイラー燃料配管補修工事	図面番号	9/11
図名	(白川・改修前後) 系統図	作成年月日	R4.10.18
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



環境整備計画図(南与座) S=1/150  
 ※○内数字は掘削箇所を示す。



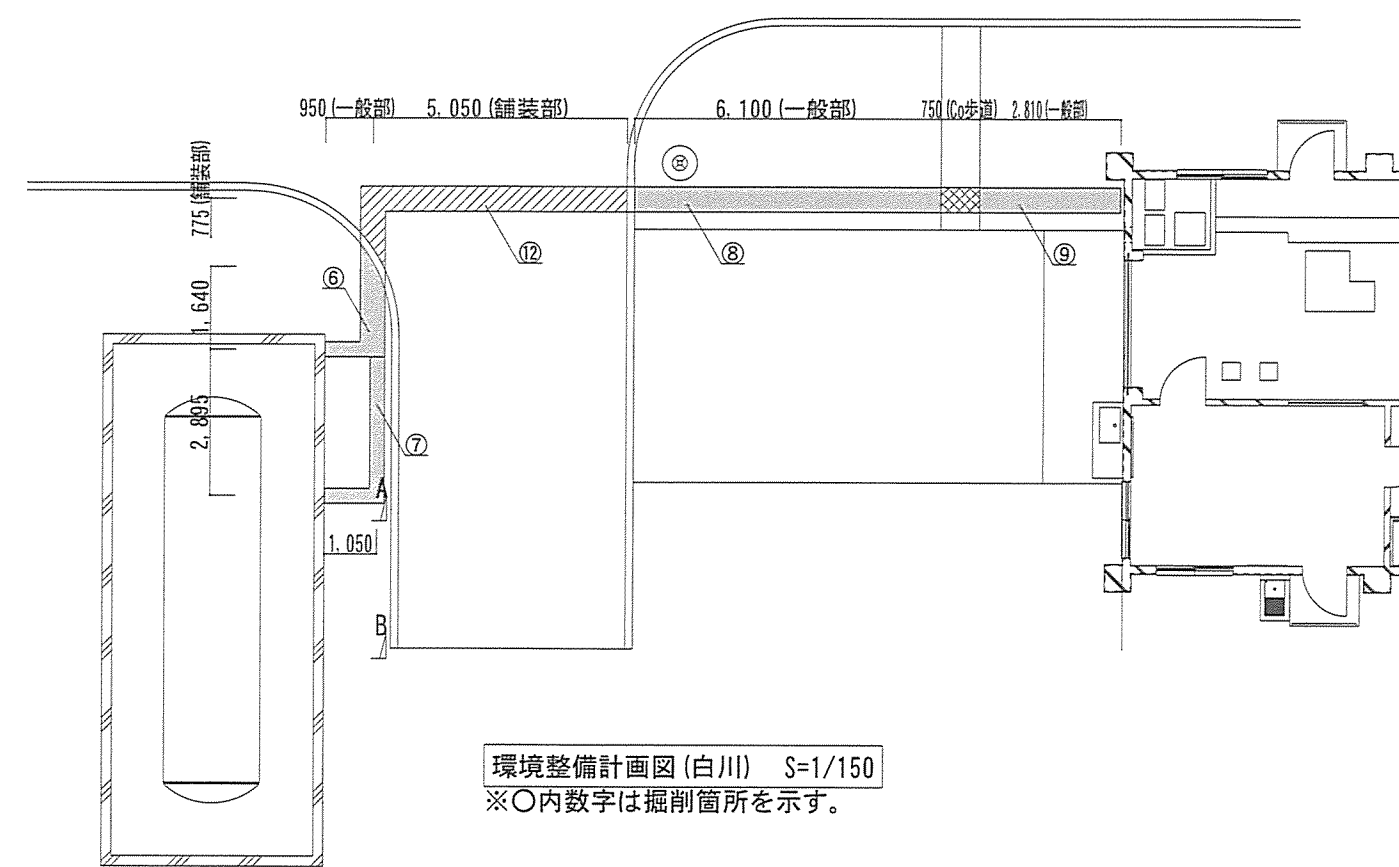
一般部(①~⑤、⑦)掘削断面標準図 S=1/15

一般部(⑥、⑧、⑨)掘削断面標準図 S=1/15

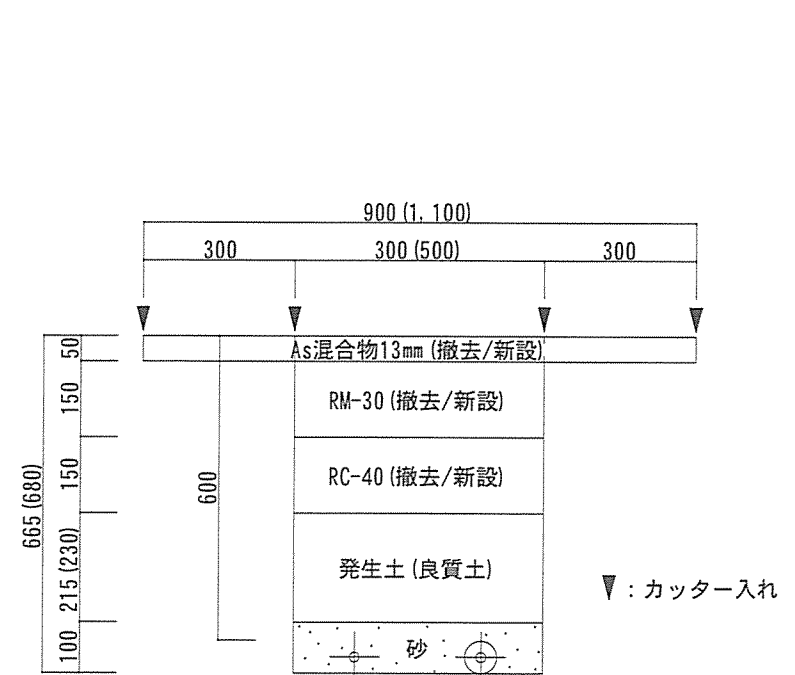
単位: mm

施工場所	掘削箇所	施行区分	掘削深さ		備考
			a	b	
南与座	①	新設	500	665	
	②	新設	500	665	
	③	撤去	-	750	
	④	撤去	-	1,550	
	⑤	撤去	-	320	
白川	⑥	新設/撤去	500	680	
	⑦	撤去	-	400	
	⑧	新設/撤去	500	680	
	⑨	新設/撤去	500	680	

※撤去時の埋戻しは、発生土のみの埋戻しとする。

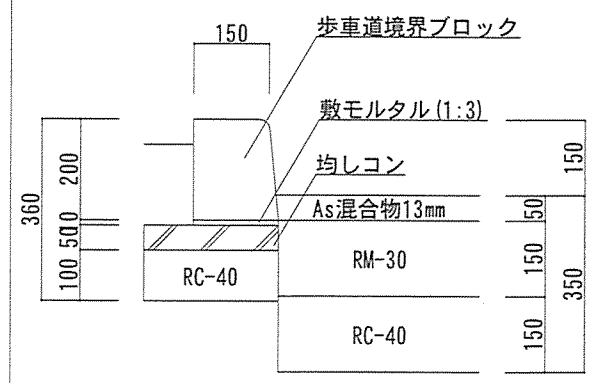


環境整備計画図(白川) S=1/150  
 ※○内数字は掘削箇所を示す。

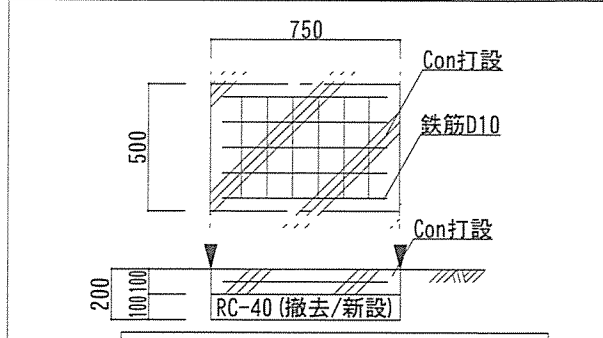


舗装部(⑩~⑫)掘削断面標準図 S=1/15

※( )の寸法は、白川分屯地の寸法を示す。

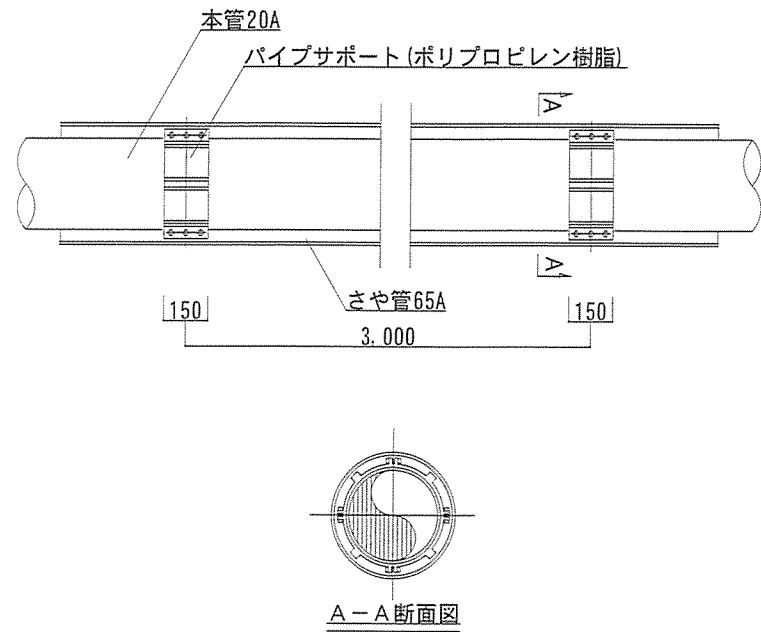


縁石部断面標準図 S=1/15



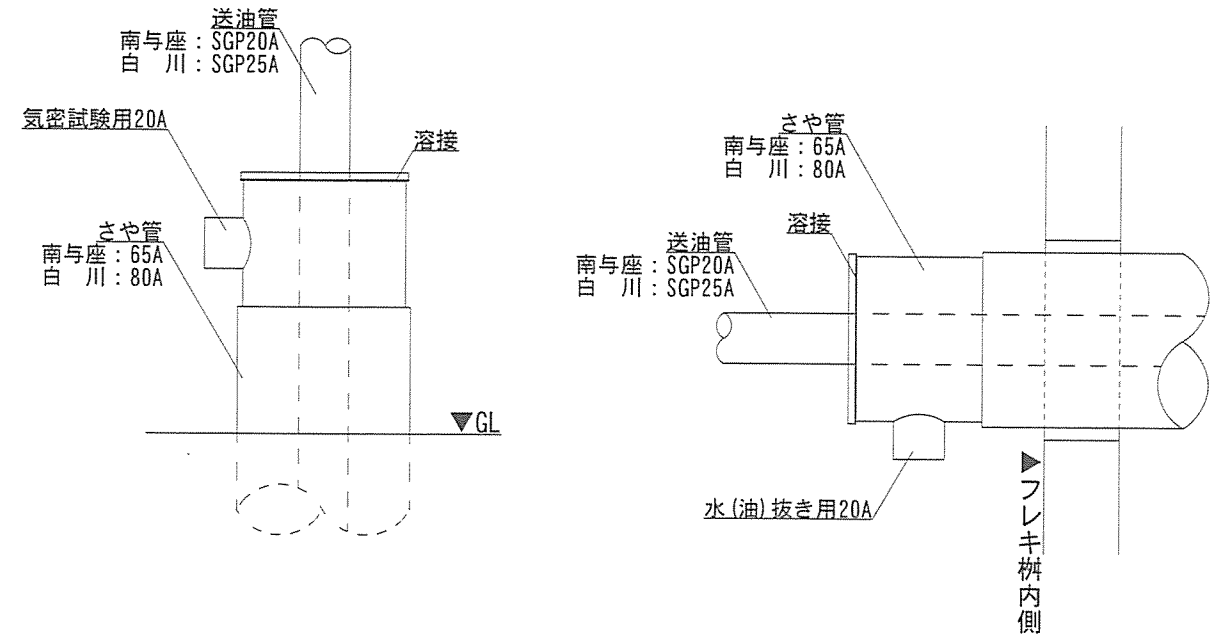
Co歩道詳細図(撤去・復旧) S=1/30

件名	南与座他(R4)ボイラー燃料配管補修工事	図面番号	10/11
図名	環境整備計画図、断面図	作成年月日	R4.10.13
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		



埋設配管サポート部詳細図 S=1/Non Scale

※ 本管は（配管用炭素鋼々管（黒））とする。  
さや管は（ポリエチレン外面被覆鋼管）とする。



エンドシール要領図 S=1/Non Scale



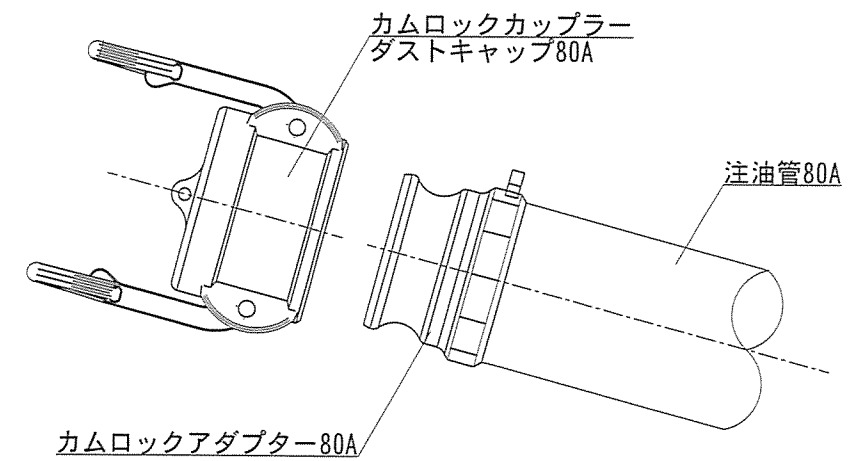
配管架台A詳細図 S=1/10

※SUS製

配管架台B詳細図 S=1/10

※SUS製

架台種類	施工場所		
	南与座	白川	合計
配管架台A	3	4	7
配管架台B	1	1	2



注油口詳細図 S=1/Non Scale

件名	南与座他(R4)ボイラー燃料配管補修工事	図面番号	11/11
図名	雑詳細図	作成年月日	R4.10.13
所属	陸上自衛隊那覇駐屯地業務隊管理科		